

まちかど ニュース 840



まちかどニュース840では、催しなどの
情報をお待ちしています。秘書広報課 広報係
☎内線226、FAX95-7367

受賞おめでとうございませう 民生・児童委員功労章



3月30日、平成4年度民生・児童委員功労章授与式が、高市の清水園で開かれ、永年にわたる功績が認められた小澤愛子さん(西袋・写真右から左へ)鈴木吉治さん(木曾根)昼間サタさん(大曾根)鶴田美枝子さん(中央三)の4人が受賞されました。

県体育功労賞



平成4年度県体育功労賞授与式が3月13日、埼玉会館で行われ、恩田仁治さん(二丁目)が県体育功労賞を受賞されました。恩田さんは永年にわたる教育長として地域の教育に尽力され、現在市体育協会顧問として活躍されています。

絹本着色虚空蔵菩薩像が 県指定文化財に

絹本着色虚空蔵菩薩像は、14世紀の鎌倉時代後期の作で「虚空蔵様」と通称され、平成5年3月10日に埼玉県指定有形文化財(絵画)に指定されました。「虚空蔵様」は、真言密教の重要な修法である虚空蔵求聞持法の本尊として、八条の清勝院に伝来した仏画です。指定のきっかけは、埼玉県全域を対象とする仏教絵画調査のあり、清勝院を調査した筑波大学の真保教授によって、かすめる掛け軸の中から確認されたものです。※4月29日(5月5日)に資料館で一般公開(絵はがきを贈呈)。



八潮産業人フォーラム

産業のまち八潮を形成

3月6日、第3回八潮産業人フォーラムが八潮メッセを会場に、市内の工商業者約200人が参加して開催されました。基調講演では、県経営指導課長の菅原敬爾氏が「商工業と生活の一体化をテーマに、商工業の発展はマチの発展。八潮市の場合、商店の零細性が強いこと、近隣へ消費者が流出していること、県の統計資料などを基に具体的に講演し、参加者の皆さんは一心に耳を傾けていました。その後、3つの分科会にわかれ、それぞれのテーマに沿った活発な意見交換が行われました。



3月12日、第十小学校の全児童は、市内で初めてのバイキング給食を楽しみました。会場となった同校体育館には、血や骨になる赤の仲間、日のメニューの唐揚げや焼きそば、フライドポテトなど16品が並びました。児童たちは学年やクラスをはずしてグループを組み、各コーナーから1人2品づつを選んで床に敷いたシートに座って食べました。普段と違った給食に児童たちも大満足の様子でした。

ほっぺが落ちる!!

楽しいバイキング給食

3月12日、第十小学校の全児童は、市内で初めてのバイキング給食を楽しみました。会場となった同校体育館には、血や骨になる赤の仲間、日のメニューの唐揚げや焼きそば、フライドポテトなど16品が並びました。児童たちは学年やクラスをはずしてグループを組み、各コーナーから1人2品づつを選んで床に敷いたシートに座って食べました。普段と違った給食に児童たちも大満足の様子でした。



高齢者に適した軽運動を行う。3月3日と10日は、健康ウォーキングとグラウンドゴルフ。19日と28日は、健康ウォーキングとヨーガ。40代から70代と幅広い年齢層から、17人の皆さんが参加して、講師の先生方の熱心な指導に心地よい汗を流していました。

運動をとおして健康増進

高齢者のための健康大学

高齢者に適した軽運動を行う。3月3日と10日は、健康ウォーキングとグラウンドゴルフ。19日と28日は、健康ウォーキングとヨーガ。40代から70代と幅広い年齢層から、17人の皆さんが参加して、講師の先生方の熱心な指導に心地よい汗を流していました。



参加者中最高齢者の星野喜市(浮塚)さんは、「健康のために毎日グートボールをしています。これからはヨーガも続けていきたい。」と話していました。

市民スキー大会

志賀高原一の瀬スキー場

八潮市体育協会主催の「第17回市民スキースクール」が参加し、競技会と級別テスト12回スキー大会が、3月18日(21日)まで長野県志賀高原一の瀬スキー場で開催されました。女子の部：1位佐藤千枝、2位小田美春、3位星利子、男子1部：1位日井啓介、2位小山孝志、3位日井裕之、4位大内秀一、5位小早川潤、6位佐藤計、男子2部：1位菅井耕二、2位伊部守久、3位昼間謙一、4位熊沢勝春、5位野口実、6位佐藤雄



第7回(生涯学習)企画展「産業組合史料展」が市立資料館において、3月7日から5月9日まで開催されています。この企画展は、今の農業企画されました。産業にかかわる130点余りの写真やパネルは、産業組合の移り変わりや特色、そして現在の私たちの生活とどのようにかかわって発展してきたかを物語っています。また、大正14年に創刊された雑誌「家の光」の表紙も一堂に展示されています。

産業組合史料展

第7回(生涯学習)企画展「産業組合史料展」が市立資料館において、3月7日から5月9日まで開催されています。この企画展は、今の農業企画されました。産業にかかわる130点余りの写真やパネルは、産業組合の移り変わりや特色、そして現在の私たちの生活とどのようにかかわって発展してきたかを物語っています。また、大正14年に創刊された雑誌「家の光」の表紙も一堂に展示されています。



今月1日から15日まで、中央公園・イベント広場において、はほ満開となった桜のまつりが開かれています。下、藤野とし恵「ニコンサー」主催は八潮市観光協会、期、トヤ、カラオケ大会、俳句の会、郷土芸能大会、音楽コンサート、野だてなども行われ、まつりは大いに盛り上がりました。また、模擬店も出店され、売れ行きも上々。公園のあちらこちらでは、料理を広げる家族連れや、グループも見られ、この日、さくらまつりは大勢の人たちでにぎわいました。

八潮さくらまつり

花見客でにぎわう

今月1日から15日まで、中央公園・イベント広場において、はほ満開となった桜のまつりが開かれています。下、藤野とし恵「ニコンサー」主催は八潮市観光協会、期、トヤ、カラオケ大会、俳句の会、郷土芸能大会、音楽コンサート、野だてなども行われ、まつりは大いに盛り上がりました。また、模擬店も出店され、売れ行きも上々。公園のあちらこちらでは、料理を広げる家族連れや、グループも見られ、この日、さくらまつりは大勢の人たちでにぎわいました。



今月1日から15日まで、中央公園・イベント広場において、はほ満開となった桜のまつりが開かれています。下、藤野とし恵「ニコンサー」主催は八潮市観光協会、期、トヤ、カラオケ大会、俳句の会、郷土芸能大会、音楽コンサート、野だてなども行われ、まつりは大いに盛り上がりました。また、模擬店も出店され、売れ行きも上々。公園のあちらこちらでは、料理を広げる家族連れや、グループも見られ、この日、さくらまつりは大勢の人たちでにぎわいました。